

第71回国民体育大会「2016 希望郷いわて国体」

奈良県選手団概要

- 1 選手団総数 385名
本部役員 《24名》 監督・選手《357名》
帯同ドクター《4名》
監督・選手の内訳
監督 《49名》
選手 成年《161名》[男子100名・女子61名]
少年《147名》[男子105名・女子42名]
- 2 出場競技数 【正式競技】 31 競技 【特別競技】 1 競技
- 3 団 長 橋 本 隆 史(はしもと たかし)
公益財団法人奈良県体育協会会長
- 4 副団長 池 田 誠 也(いけだ せいや)
公益財団法人奈良県体育協会副会長
副団長 土 佐 忠 雄(とさ ただお)
公益財団法人奈良県体育協会副会長
副団長 奥 田 喜 則(おくだ よしのり)
公益財団法人奈良県体育協会副会長
- 5 総監督 福 井 基 雄(ふくい もとお)
公益財団法人奈良県体育協会専務理事
- 6 旗 手 卓球競技 成年女子 山内 麻祐子
- 7 選手団の特色
(1) 正式競技37種目中、サッカー、バレーボール、ハンドボール、ソフトボール、アーチェリー、ボウリングを除く31競技、特別競技1競技の計32競技に出場

陸上・水泳(競泳、飛込、オープンウォータースイミング)・テニス・ボート・ホッケー・ボクシング・体操(新体操)・バスケットボール・レスリング・セーリング・ウエイトリフティング・自転車・ソフトテニス・卓球・軟式野球・相撲・馬術・フェンシング・柔道・バドミントン・弓道・ライフル射撃・剣道・ラグビーフットボール・山岳・カヌー・空手道・クレール射撃・なぎなた・ゴルフ・トライアスロン・高等学校野球(軟式)

(水泳競技は、9/4～9/11の会期前開催日程で競技会を開催)

(2) 昨年は男女総合成績33位と、十分に力を発揮することができなかった。今年は昨年以上の成績を目指す。

今年度、冬季大会と会期前実施競技終了時点の順位は、男女総合34位(65点)、女子総合31位(40点)である。

(3) 特に期待する競技は、陸上、ホッケー、ボクシング、レスリング、自転車、ソフトテニス、軟式野球、馬術、ライフル射撃、空手道、クレール射撃、なぎなたの各競技である。

8 結団式当日の日程

日時	平成28年9月21日(水)
	15:30～ 結団式
場所	奈良県産業会館 1F 大ホール (大和高田市幸町2-33)
選手宣誓	レスリング競技 女子 佐々木 かな

9 参加競技選手の特徴

【正式競技】

陸上競技 《北上市》 北上総合運動公園北上陸上競技場

大学生・高校生からなる若手中心チーム。吉岡里紗(走幅跳：式下中学)、鍵本真啓(110mH：立命館大)、前田和香(三段跳：スーパーホテル)、吉川奈緒(ハンマー投：福岡大)、樋口陸人(110mH：奈良育英高)が出場。各年代での全国大会優勝者・入賞者など今後の奈良県陸上競技界を担う選手たちが優勝・上位入賞を目指す。

水泳(会期前日程で実施) 《盛岡市》盛岡市立総合プール(競泳・飛込)
《釜石市》釜石市根浜海岸特設オープンウォータース
イミング会場

大学生・高校生・中学生ら 19 名で構成したチーム。

競泳個人では砂間(中央大)、天井(東洋大)をはじめ、第 70 回大会において優勝・入賞を果たしている勝岡、安井、門脇、五島で上位入賞を目指す。飛込では大矢ら 2 名が上位入賞を目指す。

テニス 《盛岡市》 盛岡市立太田テニスコート
《八幡平市》 安比高原テニスクラブ

成年男女とも、学生・社会人の混成チーム。関西学生夏季大会優勝選手の活躍が期待される。4 種目ベスト 8 を目指す。

ボート 《花巻市》 田瀬湖ボート場

男子ダブルスカルは今年度関西選手権優勝クルーの中心選手である島広一(大阪市立大)と高野航(大阪府立大)で奈良県選抜を構成。女子舵手付クオドルプルは近畿ブロック大会を 4 位で通過。阿世知優華、中村裕美、今玉利祐希(以上大阪大)、谷原杏奈(大阪府立大)、古川奈央子、山口陽子(以上大阪市立大)で構成。両種目とも準決勝進出を目指す。

ホッケー 《岩手町》 岩手町ホッケー場、岩手町総合グラウンド

南都銀行と天理大学の主要選手で構成される成年女子チーム。

大塚・眞鍋・野村を軸に攻守を展開し、9 年ぶり 13 度目の優勝を目指します。

ボクシング 《奥州市》 水沢体育館

リオデジャネイロオリンピック出場の森坂嵐を筆頭に中嶋一輝・憂輝兄弟、高校 4 冠をとっている荒本・今永、女子世界選手権 3 位の和田。

日本のトップまた世界で活躍する選手を中心に総合優勝 2 連覇を目指す。

体操 《盛岡市》 盛岡市アイスアリーナ(体操)

《北上市》 北上総合運動公園北上総合体育館(新体操)

奈良文化高校と関西中央高校の混成チーム。全国大会出場経験のある選手も出場。心をひとつに最高の演技をし、8 位入賞を目指す。

バスケットボール 《奥州市》 奥州市総合体育館、江指中央体育館
《一関市》 一関市総合体育館、東山総合体育館

昨年度までbjリーグで活躍していた辻屋、国体18年連続出場のベテラン清水、大学で活躍している福永・山中に期待。

1戦1戦大切に戦い、ベスト4入賞を目指す。

レスリング 《宮古市》 宮古市民総合体育館(シーアリーナ)

成年は全日本選手権優勝の中村淳志(大和広陵高校教員)、全日本選手権3位の福井裕士(自衛隊体育学校)が中心選手。少年は近畿選手権大会優勝の田中真男(天理教校学園高校)、近畿選抜大会優勝の小杉恭平(生駒高校)が中心となりチームを率いる。女子は今回が初実施。成年、少年ともそれぞれ3名以上の入賞者で20点以上の獲得を、女子は入賞を目指す。

セーリング 《宮古市》 リアスハーバー宮古

医療関係に従事する成年選手と法隆寺国際高校セーリング部の少年選手で構成。今年420級少年女子コンビが近畿大会優勝、少年男子コンビも5位入賞と男女ともに全国大会出場を決めており、今大会での入賞を目指す。

ウエイトリフティング 《奥州市》 江刺中央体育館

少年男子・畑中はジャーク121kg・トータル224kgの奈良県高校記録保持者で自己記録更新が上位入賞に結びつく。成年は奈良県公認最高記録保持者(53kg級スナッチ、ジャーク、トータル)の西、森田、元木、+105kg級スナッチ、ジャーク、トータル奈良県公認最高記録保持者の吉条に期待。吉条は3年ぶりの復活、奈良県ウエイトリフティング選手として最多出場記録となる。全員得点、二桁得点の確保を目指す。

自転車競技 《紫波町》 紫波町特設ロード・レースコース(ロード・レース)
紫波自転車競技場(トラック・レース)

成年男子4名、少年男子5名、女子1名で構成。初の女子国体ということで阪本は国体初優勝を目標としている。

奥村・今西・西はインターハイ団体種目において大会新記録を成し遂げたメンバーでもあり全員が上位入賞を目指す。山本・北條・南・安川も各大会で優勝・入賞経験者。上位入賞・総合入賞を目指す。

ソフトテニス 《北上市》 和賀川グリーンパークテニスコート

少年男子の 5 名は全員高田商業高校ソフトテニス部員。インターハイ個人において溝端・金子は 3 位、谷口・三輪は 5 位、山根は 2 位の成績を収めており、本大会では優勝を目指す。成年女子は昨年の和歌山大会ではベスト 16。技術力の向上に努め、本大会ではベスト 8 を目標にベストな状態で臨む。

卓球 《奥州市》 奥州市総合体育館

成年男子 3 名、成年女子 3 名、少年女子 3 名で構成。成年男子岡田・新宮組は関西学生卓球選手権でベスト 8 の成績を収めている。一つでも多く勝つことを目標に本大会に臨む。選手全員が奈良女子高校卒業の成年女子は実業団チーム所属の山内、関西学生チャンピオンの政本を中心にベスト 16 以上を目標に臨む。

軟式野球	《洋野町》	A	オーシャン・ビュー・スタジアム
	《野田町》	B	ライジング・サン・スタジアム
	《九戸村》	C	ナインズ球場
	《岩泉町》	D	楽天イーグルス・岩泉球場
	《普代村》	E	北緯 40 度運動公園野球場
	《葛巻町》	F	総合運動公園野球場
	《軽米町》	G	ハートフル野球場

選手全員が佐藤薬品工業株式会社に所属、製造部で勤務。投手を中心とした守りのチームで、試合感覚を養うため強化試合を多く取り入れ調整をしている。対戦相手の関わらず、常に自分たちの“守りの野球”を展開し、奈良国体以来 2 回目の優勝を目指す。

相撲 《八幡平市》 八幡平市総合運動公園体育館

成年男子大学生 1 名、社会人 2 名の計 3 名、少年男子は御所実業高校 2 名、生駒高校 1 名、奈良大学附属高校 2 名の計 5 名で構成。心技体を充実し、少年・成年とも団体戦予選通過を目指す。

馬術 《奥州市》 岩手県競馬組合水沢競馬場

選手全員が全日本大会出場経験者で、成年は乗馬クラブインストラクター、少年は全員山辺高校馬術部で全日本ジュニア大会連続出場・インターハイ準優勝のメンバーで構成。

成年男子・岡村実と成年女子・岡村恵美子は夫婦で 6 大会連続出場。経験豊かな選手と馬が揃い、順調に仕上げが進んでいる。個人で全員 8 位入賞を目指す。

フェンシング 《一関市》 一関市総合体育館

社会人2名、大学生1名で構成。

県内でも若い世代とベテラン世代が競い合い活気づいてきている。

その中で選ばれた3選手である。フルーレ・サーブル種目ともに2回戦突破を目指す。

柔道 《久慈市》 久慈市民体育館

少年男子は全員天理高校柔道部、成年男子は全員天理大学柔道部で構成。

インターハイ81kg級優勝の笠原を中心に、矢野、田中のインターハイ団体戦3位の主力メンバーが出場。成年は大岩郁弥が中心となりチームを率いる。60kg級の樋口は昨年55kg級で世界ジュニア選手権に出場の経歴を持つ。

それぞれ優勝・ベスト8を目指す。

バドミントン 《北上市》 北上総合運動公園北上総合体育館

添上高校バドミントン部岸田・遠藤・森本の3名で構成。

3名とも昨年日本バドミントンジュニアグランプリ2015に出場。遠藤は全国高校総体奈良県予選において団体・シングル・ダブルス三種目で優勝している。

1つでも多く勝ち進み優勝を目指す。

弓道 《奥州市》 水沢弓道場

成年男子3名、成年女子3名で構成。

男子は近畿ブロック1位通過の勢いと強化練習でチームの完成度が高まってきている。女子も強化練習を通して個々のレベルアップを図っている。

目標は男女ともに遠的・近的8位入賞以上。

ライフル射撃 《八幡平市》 八幡平市田山射撃場(50m)

旧八幡平市立田山中学校特設会場(10m・AP)

八幡平市立田山小学校体育館(BR・BP)

《盛岡市》 岩手県警察学校射撃場(CP)

前年度に比較すると若干人数は減少したが、昨年入賞の選手が2名残り、また過去に入賞経験のある選手もブロックを通過したので本大会での好成績が期待できる。日本選手権5位の中西、岐阜国体優勝の山本、和歌山国体4位の田尾が中心となる。永らく不在だった女子エアピストルの選手も出場できるようになり、奈良県チームとして士気が上がっている。

剣道 《二戸市》 二戸市総合スポーツセンター

成年男子 5 名、少年男子 5 名、少年女子 5 名で構成。成年男子の山田は昨年全日本選手権大会でベスト 16・優秀選手。ベスト 8 を目標に大会に臨む。少年は奈良大学附属高校、郡山高校生が出場。近畿選抜大会優勝などの功績を残している。男女ともに優勝を目指す。

ラグビーフットボール 《釜石市》 釜石市球技場

《八幡平市》 八幡平市ラグビー場(旧上寄木グラウンド)

御所実業高校ラグビー部を中心に構成。メンバーのうち、城間・北村・岡村の 3 名は現在高校日本代表候補として名を連ねている。奈良県を代表し日本一を目指す。

山岳 《盛岡市》 岩手県営運動公園登はん競技場(リード)

岩手県営運動公園山岳競技特設会場(ボルダリング)

成年は昨年度予選通過できずじまだったので、今大会は決勝進出を目指す。少年男子リーダーの岡本は昨年の全国高校選抜クライミング選手権大会 7 位の実力者。激戦の近畿ブロックを通過したので、満を持して大会に臨む。

カヌー 《盛岡市》 岩手県立御所湖広域公園漕艇場(スプリント)

《奥州市》 胆沢川特設カヌー競技場(スラローム・ワイルドウォーター)

監督・選手親子出場。昨年全国インターハイカヤックシングル 500m では準決勝へ進出。

決勝進出を目指す。

空手道 《盛岡市》 岩手県営武道館

ジュニア育成強化事業で指導してきた県内道場所属の選手で構成。第 9 回世界ジュニア&カデット 21 アンダー空手道選手権大会カデット-70kg 3 位の空閑翔大、全国選抜団体 3 位の角豊実、東アジアジュニア-48kg 1 位の佐尾瑠衣花、長崎国体組手重量級 3 位の岡本啓汰らが出場。形・組手・重量級・団体戦で入賞を目指す。

クレール射撃 《花巻市》 花巻市クレール射撃場

近畿ブロック大会を団体 1 位、松村は個人 1 位で通過。昨年度国体出場メンバーも出場。トラップ団体・個人で入賞を目指す。

なぎなた 《一戸町》 一戸町体育館

成年女子 3 名、少年女子 3 名で構成。幼い頃よりなぎなたをしており、経験豊富で全国大会に出場し成績を残している。成年・少年とも演技・団体の部で上位入賞を目指す。

ゴルフ 《岩手町》 岩手沼宮内カントリークラブ

《八幡平市》 安比高原ゴルフクラブ 南部富士カントリークラブ

西村涼(成年男子)・西村隼(少年男子)、永田萌夏(女子)・永田航大(少年男子)の 2 組が兄弟で出場。各種別で過去最高順位更新を目標に本大会に臨む。

トライアスロン 《釜石市》 釜石市根浜海岸特設トライアスロン会場

国体 2 度目の社会人と初出場の大学生が参加する成年男子、将来有望な若手選手と経験豊富なベテラン選手 2 名が参加する成年女子で構成。特に加後は中学生からトライアスロンを始め現在大学 1 年生。本大会では 8 位入賞が期待できる。

【特別競技】

高等学校野球(軟式) 《山田町》 山田町民総合運動公園野球場

選手全員天理高校軟式野球部で構成。

今年度 8 月に行われた選手権大会で優勝。持ち味の堅守を生かし、粘り強い試合運びで勝ち上がり、国体でも優勝を目指す。

10 参考資料

第 71 回国民体育大会 「2016 希望郷いわて国体」本大会の概要

① 開催地

岩手県内 12 市 10 町 3 村

《開会式》北上総合運動公園北上陸上競技場(北上市)

《閉会式》北上総合運動公園北上陸上競技場(北上市)

② 期間

平成 28 年 10 月 1 日(土)～10 月 11 日(火)

③ 愛称・スローガン

【愛 称】

2016 希望郷いわて国体

東日本大震災津波災害からの復興を「希望」を持って目指し、国体を成功に導き、県民が一丸となって「希望郷いわて」を作り上げていく、という想いを込めています。

【スローガン】

広げよう 感動。 伝えよう 感謝。

スポーツを通じて感動を全国に広げたい、全国からの東日本大震災復興支援に対する感謝を伝えたい、という想いを込めています。

《参 考》

回数	大会名	参加人員（60回までは秋季大会のみ）	天皇杯
39	わかくさ国体	816人（役員25人、監督選手791人）	1位
40	わかとり国体	431人（役員16人、監督選手415人）	13位
41	かいじ国体	393人（役員20人、監督選手373人）	13位
42	海邦国体	368人（役員20人、監督選手348人）	12位
43	京都国体	381人（役員20人、監督選手361人）	23位
44	はまなす国体	335人（役員20人、監督選手315人）	30位
45	とびうめ国体	338人（役員20人、監督選手318人）	28位
46	石川国体	339人（役員20人、監督選手319人）	27位
47	べにばな国体	357人（役員20人、監督選手337人）	34位
48	東四国国体	369人（役員20人、監督選手349人）	27位
49	わかしゃち国体	388人（役員20人、監督選手368人）	26位
50	ふくしま国体	367人（役員20人、監督選手347人）	31位
51	ひろしま国体	370人（役員20人、監督選手350人）	31位
52	なみはや国体	445人（役員20人、監督選手425人）	27位
53	かながわ・ゆめ国体	392人（役員20人、監督選手372人）	33位
54	くまもと未来国体	398人（役員24人、監督選手374人）	38位
55	2000年とやま国体	340人（役員23人、監督選手312人） （スポーツドクター5人）	30位
56	新世紀・みやぎ国体	416人（役員27人、監督選手384人） （スポーツドクター5人）	33位

57	よさこい高知国体	3 6 7 人 (役員22人、監督選手340人) (スポーツドクター5人)	3 5 位
58	NEW!!わかふじ国体	3 5 6 人 (役員20人、監督選手332人) (スポーツドクター4人)	2 9 位
59	彩の国まごころ国体	3 5 5 人 (役員20人、監督選手330人) (スポーツドクター5人)	3 7 位
60	晴れの国おかやま国体	3 6 8 人 (役員23人、監督選手340人) (スポーツドクター5人)	3 2 位
61	のじぎく兵庫国体	5 3 1 人 (役員31人、監督選手496人) (スポーツドクター4人)	2 5 位
62	秋田わか杉国体	4 4 4 人 (役員31人、監督選手409人) (スポーツドクター4人)	2 8 位
63	チャレンジ大分国体	3 6 3 人 (役員31人、監督選手328人) (スポーツドクター4人)	3 3 位
64	トキめき新潟国体	3 4 8 人 (役員30人、監督選手314人) (スポーツドクター4人)	3 3 位
65	ゆめ半島千葉国体	4 0 7 人 (役員30人、監督選手373人) (スポーツドクター4人)	3 5 位
66	おいでませ!山口国体	3 5 8 人 (役員29人、監督選手325人) (スポーツドクター4人)	3 5 位
67	ぎふ清流国体	3 5 2 人 (役員29人、監督選手319人) (スポーツドクター4人)	3 5 位
68	スポーツ祭東京2013	3 7 2 人 (役員28人、監督選手338人) (スポーツドクター6人)	3 7 位
69	長崎がんばらんば国体	3 4 4 人 (役員27人、監督選手311人) (スポーツドクター6人)	3 5 位
70	2015紀の国わかやま国体	3 6 1 人 (役員27人、監督選手330人) (スポーツドクター4人)	3 3 位